

平成 15 年 7 月 8 日

様

元防衛庁教育訓練局長
新潟県加茂市長
小池清彦

イラク特措法案を廃案とすることを求める要望書の
写しの送付について

謹啓

時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

イラク特措法案は、衆議院を通過し、現在参議院において審議中であります。

この法案は、憲法に違反する上に、極めて問題の多い法案であります。

イラク国民や中東諸国民が望んでいない自衛隊を、招かれざる客として戦場へ派遣し、国の宝である自衛隊員をいたずらに死地に赴かしめる法案であります。

小泉総理は、イラクでは、夜盗・強盗の類の攻撃があるだけであるので戦闘行為は行われていないと答弁しておられますが、イラク全土がフセイン側の不正規軍によるゲリラ攻撃が行われているゲリラ戦の戦場であります。正規軍による攻撃のみが戦闘行為なのではありません。

私は、事態を座視するに忍びず、このたび同封の要望書を衆参両議員各位及び各大臣に提出いたしました。

御一読いただければ幸甚に存じます。

時節柄幾重にも御自愛下さいますようお願い申し上げます。

敬具